

学校改善につながる学校評価

札幌市立伏古北小学校

I はじめに

学校改善に向けての 学校評価の取組

1 本校における学校評価のねらい

本校においては、学校教育目標である「自ら学び、たくましく生きる力と豊かな心をもつ子どもの育成」の達成に向けて、全教職員が知恵を出し合い創意ある教育活動の推進に努めるとともに、信頼される学校の創造を目指し、家庭や地域の声に耳を傾け責任ある教育活動を展開している。

本校の教育活動は、子どもの育ちのステップを踏まえて年間を二期四節のサイクルで構成している。大きな行事ではそのつど子どもの育ちを見取り交流したり、年度末にはまとめの学校評価の取組を展開したりしてきた。平成17年度からは、児童の意識調査や保護者アンケートを実施し、教育活動の改善に役立ててきている。

学校経営の重点と結 びついた学校評価

2 昨年度の学校評価の結果をもとにした改善点

昨年度の学校評価を受け検討した結果、以下の点について改善を図った。

- ①学校経営の重点と学校評価項目の関連をもたせることで児童の意識調査や保護者アンケートの質問内容と学校評価を関連付けることができるように改善した。
- ②前年度は年間1回だけの実施だった児童の意識調査と保護者アンケートを今年度はそれぞれ9月と12月の2回実施した。
- ③児童の意識調査は、平成17～20年度は3年生以上で年間1回の実施であったが、今年度は全学年で年間2回の実施とした。低学年も参加することにしたため質問事項は内容を吟味し、回答しやすいものを厳選し、設問数を減らしている。

II 本校の学校評価システム

自己評価システム

1 自己評価の充実を図る組織体制

自己評価は、学校評価委員会で行っている。構成は、校長・教頭・教務主任・学年学級部・研究部・指導部・環境部の各部長で、合計10名が運営に当たっている。教職員各自の評価、児童の意識調査、保護者アンケートの設問項目の検討や、実施後の集約・分析を行っている。また、実施後の結果公開については、学校だよりの作成・配布やホームページによる公表も行っている。

2 学校関係者評価の円滑な実施に向けた取組

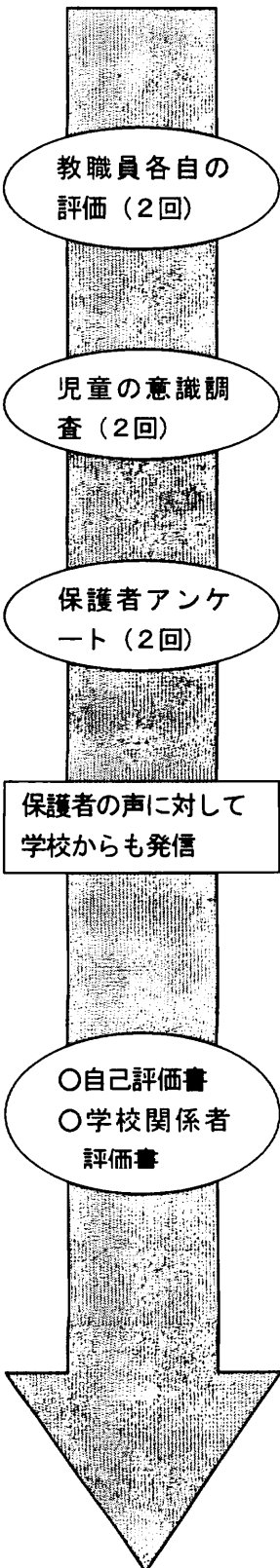
学校関係者評価委員会では、学校で作成した自己評価の実施状況を適切に評価するとともに、教育活動の改善策についても吟味する。そのためには、学校での公開行事や参観懇談などで学校の状況を把握していただくことや自己評価の実施状況に対して意見をいただく機会を設けることが大切である。

Ⅲ 学校評価の年間の流れ

月	自己評価			学校関係者評価
	学校(教職員)	児童	保護者、地域	学校関係者評価委員会
4	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議(学校経営方針) 参観懇談 家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 前期学習・生活目標設定 全国学力・学習状況調査(6年) 知能検査(2、5年) 学力検査(2～5年) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育説明会 P T A総会 	<ul style="list-style-type: none"> 学習参観 学校説明会参加
5	<ul style="list-style-type: none"> 学びの支援～個別指導計画・実態把握 学年・学級経営交流 運動会 	<ul style="list-style-type: none"> 1年生を迎える会 運動会がんばりカード 		<ul style="list-style-type: none"> 運動会参観 学校評議員会①
6	<ul style="list-style-type: none"> 参観懇談 評価委員会(前期1節の反省) 	<ul style="list-style-type: none"> 運動能力テスト(全年) 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校区健全育成委員会 スクールゾーン実行委員会 	
7	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査の分析と課題 運動能力テストの分析と課題 教育相談 			<ul style="list-style-type: none"> 第1回学校関係者評価委員会
8				
9	<ul style="list-style-type: none"> 評価用紙作成、配布 学校公開日 評価委員会(中間評価の実施と評価結果のまとめ) 校務部会での改善の方向 全国学力・学習実態調査の分析と公表 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケート実施 前期通知表配付 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケート実施 	<ul style="list-style-type: none"> 第2回学校関係者評価委員会 学校公開日参観
10	<ul style="list-style-type: none"> 後期に向けた改善策 学習発表会 子どもの育ちを語る会 	<ul style="list-style-type: none"> 後期学習・生活目標設定 学習発表会がんばりカード 		<ul style="list-style-type: none"> 学習発表会参観
11	<ul style="list-style-type: none"> 参観懇談 伏古北まつり 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市いじめに関する調査 	<ul style="list-style-type: none"> 幼小中音楽交流会 	<ul style="list-style-type: none"> 学習参観 伏古北まつり参観
12	<ul style="list-style-type: none"> 教育相談 評価委員会(後期1節の反省) 年度末評価の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 児童アンケート実施 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケート実施 スクールゾーン実行委員会 	<ul style="list-style-type: none"> 学校評議員会②
1	<ul style="list-style-type: none"> 評価結果のまとめ 校務部会(改善の方向) 			
2	<ul style="list-style-type: none"> 参観懇談 職員会議(改善の方向) 職員会議(次年度学校経営) 校務部会(次年度計画策定) 			
3	<ul style="list-style-type: none"> 学年末懇談 評価委員会 学校評価の公表(保護者への配布、HP公開) 評価書を市教委へ提出 	<ul style="list-style-type: none"> 6年生を送る会 後期通知表配付 		<ul style="list-style-type: none"> 第3回学校関係者評価委員会 学校関係者表評価書の作成

IV 学校評価の方法

学校経営の重点と 一体化した学校評価



1 自己評価

(1) 学校評価項目の設定

これまで職員による内部評価については、部ごとに評価項目を設定していたが、今年度は、学校経営の重点にそった評価項目の設定をした。学校経営の重点は、「学ぶ力の育成」「豊かな心の育成」「健やかな身体の育成」「信頼される学校の創造」「児童の安全確保への取組」の5観点と32の項目から作成されている。学校経営の重点と評価項目を関係付けることによって、全教職員が学校重点目標の具現化を目指す教育課程を意識することになり、教育活動と学校評価をより深く結び付けることができると考えた。

従来は、教職員各自の評価については年間に1回の実施であったが、今年度は2回実施する中で前期の学校評価の際には計画の見直しの参考にしてきた。

また、教職員各自の評価においては、具体的な改善の意見を取り上げることが必要と考え自由記述欄を設けている。

(2) 児童の意識調査と保護者の教育活動に関するアンケートの実施

児童の意識調査については、昨年度までは3年生以上で年間に1回実施してきたが、今年度からは全学年で2回実施することにした。評価項目は低学年の参加を考慮し、できるだけ回答しやすいように項目を減らしている。また、回答についてもこれまでの3段階から4段階（A十分に達成、Bおおむね達成、Cやや不十分、D不十分）に変えて、教職員や保護者の回答とそろえてきている。実施時期については、計画では前期中間評価を8月と考えていたが9月とし、後期は12月に行っている。

保護者のアンケート項目も、今年度から教職員や児童の意識調査とリンクさせた。前期5項目、後期10項目は教職員各自の評価や児童の意識調査と同様の観点に基づいている。昨年度までのアンケート実施の経緯があり、自由記述欄を設けて回答を希望する場合には記名をしてもらうように配慮している。氏名の明記があった場合には学校と家庭の意見交換も行っており、内容を的確に把握することができたため分析や改善の参考となる場合もあった。

実施時期は9月と12月の2回であったが、アンケート結果を中間の評価に生かし後期の教育活動を充実させていく上で大変有意義であった。

(3) 結果の集計と分析および自己評価書の作成

教職員の自己評価については、学校評価委員会で集計・分析し学校評価資料を作成して、それを各部が検討する。

児童の意識調査と保護者の教育活動に関するアンケートについては、担任が学級分の集計し、学校評価委員会が全校集計と分析を行っている。

これらは職員会議で資料として提示し、各部会での検討を経て学校評価全体会で話し合わせ、学校評価委員会で自己評価書を作成するという手順で進めている。

今年度の調査では、教師・児童・保護者の三者が共通した観点項目に対して回答をしているので、三者を比較した分析・考察ができると考えている。

(4) 改善策の検討

教職員各自の評価から「達成不十分」の評価が多い項目や自由記述に記載された改善策については、各部会や学校評価全体会の審議を経た後、学校評価委員会で改善策を策定する。さらに、職員会議において次年度の方向性を明確にし、校長による次年度の重点目標作成につなげていく。

今後は、保護者に対しても学校だよりや学校説明会などを通して学校の取組や改善策を説明していく必要があると考えている。

教育活動内容を理解
もらうことから

2 学校関係者評価

(1) 学校関係者評価委員の構成と役割

今年度は、学校側からは校長・教頭・教務主任・総務の4名と、これまでの評議員2名に加えて、PTA現役員並びに元役員、幼稚園園長、地域町内会関係者で学校関係者評価委員会を構成した。まずは、学校の教育活動を理解してもらう必要があると考え、学校行事や学校公開日など機会あるごとに参加していただくよう働きかけてきた。さらに、各アンケート結果や自己評価書を資料として用意し、意見をいただくように考えている。

(2) 学校関係者評価を生かす取組

今年度初めての取組になるが、学校関係者会議での意見や改善策を整理し、学校関係者評価書に記載していくことを考えている。

V 評価結果の公表

学校と家庭・地域を
つなぐツールとして

1 公表の方法

本校では、学校評価結果の公表を以下の方法で行うように計画している。

(1) 学校だよりによる公表

昨年度までは学校からのお知らせ文書として、教職員各自の評価と児童の意識調査の結果や保護者アンケートの結果をそれぞれグラフ化して各家庭に配付してきた。今年度は、学校だよりの臨時号として考察や改善策などを盛り込むとともに、地域にも配付していくことを考えている。

(2) 学校ホームページによる公表

本校では、週に3～4回程度ホームページを更新している。子どもたちの活動の様子を紹介したり学校だより・給食だより・学年だよりなどを定期的に紹介したりしている。学校評価結果については昨年からの自己評価書、児童の意識調査のグラフ化資料、保護者の教育活動に関するアンケートのグラフ化資料を公表している。

2 公表の効果

学校の取組に対する保護者・地域の理解が得られるとともに意見・要望を聞くよい機会となっている。今後も、寄せられた意見に対して学校としての考えや改善策を示していくことで、学校の教育活動への理解が深まり、より協力的になっていくことを願っている。

VI 成果と課題

1 成果

学校経営の重点と評価項目を結び付けることによって、より教育活動と学校評価の関係が教職員に意識されるようになった。また、前期中間の評価を実施したことで、教職員や保護者の意見を後期に反映することが可能になった。さらに、学校関係者評価委員の参加により教育活動のより一層の意識化が図られた。

2 課題

本校の教育活動をより充実・発展させるために、特にアンケートに対する学校の見解や取組に関する説明の方法などを検討していかなければならないと考えている。

【参 考 文 献】

- ・「学校評価のための実践研究」札幌市教育委員会
- ・「学校評価ガイドライン」文部科学省
- ・「学校関係者評価を活かしたよりよい学校づくりに向けて」文部科学省
- ・「新教育課程先進事例集2：学校・地域・家庭連携事例集」教育開発研究所
- ・「学校評価を活かした学校改善の秘策」善野八千代 教育出版
- ・「学校第三者評価のすすめ方」窪田眞二 学陽書房

がっこう おし こうき 児童の意識調査：学校のことを教えてね<後期>

ねん くみ なまえ
年 組 名前

伏古北小学校をよりよくするために、みなさんの意見を聞かせてください。

次の質問に記号で答えてください。

◎強く思う ○だいたい思う △あまり思わない ×まったく思わない

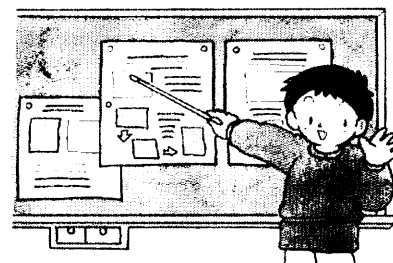
1. 進んで学習に取り組んでいますか	
2. 学習したことはよくわかっていますか	
3. 家庭学習や宿題など、家での課題に進んで取り組んでいますか	
4. 本を読むことは、好きですか	
5. 運動会・学習発表会などの行事では、自分のめあてに向かってがんばりましたか	
6. 気持ちよいあいさつや正しい言葉づかいに気をつけていますか	
7. 休み時間には友達と仲良く遊んだり、人のことを考えてやさしくしてあげたりしていますか	
8. 進んで運動や体力づくりをしたり、給食の時には残さないように食べたりしていますか	
9. 伏古北小学校は好きですか	
10. 事故にあったり、けがをしたりしないように安全に注意して過ごしていますか	

自分のがんばっていることを教えてください。

.....

.....

.....



これはテストではありませんので、思ったとおりにかいてください。

保護者向け:教育活動に関するアンケート<後期>

集計は学年ごとに行いますので、お子さんの学年を書いてください。

□年

以下の設問にお子様の育ちからお答えください。各設問の右側の回答欄に記号で回答してください。

※A：強く思う B：そう思う C：あまり思わない D：全く思わない

※わからない、答えられない事項は、空白にしてください。

質問事項	回答
1. 子どもは学習を楽しく感じている	
2. 読む・書く・計算の基礎的な力はついてきている	
3. 家庭では、子どもの学習内容について確かめたり、助言などをしたりしている	
4. 子どもは読書を楽しく感じている	
5. 運動会や学習発表会などの行事に意欲的に参加し、努力している	
6. 進んであいさつをしたり、正しい言葉づかいが身に付いている	
7. 思いやりをもち、協力して生活する態度が育っている	
8. 家庭では、進んで運動や体力づくりをしたり、食に関する学校からの情報を参考にしたりしている	
9. 授業参観や学校公開など、学校に来たり、困ったことを相談したりしやすい雰囲気がつくられている	
10. 学校は、不審者情報等の安全にかかわるお知らせを発信し、子どもたちの登下校や校内での安全管理・危機管理に努力している	

お気付きのことがあればお書きください（上記内容の補足や、上記の内容以外でもけっこうです）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



ご協力ありがとうございました。

※記述された方は、記述内容に関して学校より回答をする場合がありますので記名をお願いいたします。

_____年 _____組 保護者氏名